

# 令和5年東御市議会9月定例会 招集あいさつ

(令和5年8月30日 午前9時開会)

## 1 はじめに

強い日差しが続く中にも、朝夕の風の涼しさに、秋の気配を感じる季節となりました。本日ここに、令和5年東御市議会9月定例会を招集申し上げましたところ、議員各位におかれましては何かとご多用の中ご出席を賜り、厚く御礼申し上げます。

## 2 諸般の情勢

この夏は、梅雨明けから猛烈な暑さとなり、連日猛暑日を記録する中、熱中症警戒アラートも頻繁に発出されるなど、大変厳しい夏となりました。

更に、異常気象による記録的な猛暑と集中豪雨に加え、度重なる台風の上陸により、日本各地で甚大な被害が発生し、今なお復旧作業が続いております。災害により亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様には心からお見舞い申し上げます。

これから本格的な台風シーズンを迎えるにあたり、市といたしましても、気象情報等を注視しながら状況に応じた万全な体制を取ってまいります。

県内における新型コロナウイルス感染症につきましては、入院者数が300人を超過するなど現在の感染状況を鑑み、昨日長野県より医療警報が発出されました。

5月に感染法上の位置づけが5類に移行されたことに伴い、感染対策は個人や事業所の判断に委ねられたところではありますが、市民の皆様には引き続き、必要に応じた感染対策を実践していた

でございますようお願い申し上げます。

内閣府において、8月15日に速報値として発表された2023年4月から6月期の実質国内総生産（GDP）は、前期比1.5%増、年率換算では6.0%増となり、3四半期連続のプラス成長となりました。

また、財務省関東財務局が発表した7月判断の県内の4月からの経済情勢では、物価上昇や供給面での制約の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している。先行きについては、雇用・所得環境が改善する中、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし物価上昇、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要があるとしています。

コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進みつつある中、6月16日に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2023」いわゆる「骨太の方針」では、海外への所得流出、人口減少・少子高齢化、潜在成長率の停滞、災害の頻発化・激甚化などの社会課題が山積する中、新しい資本主義の加速に向けたグリーントランスフォーメーション（GX）、デジタルトランスフォーメーション（DX）、インバウンド戦略などへの投資の拡大が示されているほか、少子化対策・こども政策、女性活躍などが掲げられています。

市としましても、日々の経済動向や、国の動向を見極めながら、重点事業である「脱炭素」「DX」「子育て・子育ち」などの施策を迅速かつ着実に進めてまいります。

それでは、これまでの本市の動きの中の主な行事や活動について申し上げます。

## （「クアの道」認定記念式典）

7月23日、湯の丸高原において東御市「クアの道」認定記念式典が挙行され、湯の丸高原と芸術むら公園に整備した2本のコースが、クアオルト健康ウォーキングを実施する「クアの道」として認定され、日本クアオルト研究所から認定証が授与されました。

クアオルト健康ウォーキングとは、その土地の気候やコースの地形に合わせて、適切な指導の下で心拍数や血圧、体表面温度を調整しながら歩く運動のことで、生活習慣病やメンタルヘルス、認知機能の改善に効果が期待されます。

市民の皆様にも、ぜひご利用いただきたいと思います。

## （マイナンバーカード出張申請窓口終了）

令和4年7月11日から中央公民館2階ロビーに開設しました「マイナンバーカード出張申請窓口」は、7月31日をもちまして終了させて頂きましたが、引き続き庁舎1階市民係窓口で対応してまいります。

なお、約1年余の開設期間中の実績は、カード申請者が3,230名、マイナポイント取得支援が5,591名となっております。

## （2023雷電まつり～元気復活！東御どすこいSUNSUN～）

8月5日、4年ぶりに雷電まつりを開催しました。

当日は天候にも恵まれ、従来の子供相撲大会などに加え、新しい企画として、市内飲食店やキッチンカーマルシェの出店や、スポーツ団体を招き、体を動かしながら元気になれる体験コーナーを設置し、子供達を中心に大いに賑わいました。

夜の部の踊りには、各区、地元企業など30連、約1,600名の皆様にご参加いただき、会場は大きな掛け声と踊り手の熱気に包まれ、沿道の方も含め多くの方が祭りを楽しまれていました。

来年は、更に大勢の皆様方に、ご参加頂けることを期待しております

### (平和祈念式)

「終戦の日」の8月15日、議員各位をはじめ関係の皆様のご出席のもと平和祈念式を行い、恒久平和への誓いを新たにし、戦没者への追悼を行いました。

式典では北御牧中学校の滝澤瑠唯さんによる作文の朗読が行われ、一人ひとりが平和を維持しようとする願いを持つことの大切さを、周りの人に伝えていきたいとの思いが語られました。

改めて「平和と人権を守る都市宣言」の理念の下、非核、平和、不戦の誓いとともに、希望に満ちた平和な東御市を築くことを決意いたしました。

### (二十歳を祝う会)

8月15日、「二十歳を祝う会」が開催されました。

217名のご出席をいただく中、実行委員長や代表者2名から、これまでの多くの人の支えやこの会が開催できたことへの感謝とともに、二十歳を迎えた感想と将来へ向けた夢や決意が述べられました。

また、東御市出身のハープ奏者、竹内遥香さんと長野市在住のフルート奏者、渡辺幸絵さんの演奏が披露されるとともに、本市ふるさとPR大使であります丸山智己さんからのビデオメッセージや中学校時代の思い出ビデオが上映されるなど、若者たちの再会と新たな門出に花を添えました。

二十歳の節目をお祝いするとともに、これからの人生が実り豊かで充実したものになることを心より祈っております。

## (防災訓練)

全国各地で自然災害が多発する中、本日（8月30日）から9月5日まで防災週間となります。また、9月は防災月間でもあります。本市におきましても、9月3日、4年ぶりに市全体を対象とした避難訓練を実施致します。

改めて災害についての認識を深めて頂き、地域全体の防災力向上と、災害の未然防止、被害の軽減に資する訓練となるようご協力をお願いします。

## (第31回 巨峰の王国まつり)

東御市の秋の一大イベント「巨峰の王国まつり」を9月23日と24日、東御中央公園の芝生広場を会場に4年ぶりに開催します。

遅霜や酷暑・干ばつ、変則的な台風等不安定な異常気象が続き、ぶどうの生育が気になりますが、今年の生育は今のところ順調だと聞いております。

多くの皆様にご来場いただき、大いに楽しんでいただきたいと思います。

## 3 提案議案の説明

それでは、本定例会に提案いたします議案につきまして、順を追ってその概要を申し上げます。

### (1) 令和4年度決算

まず、議案第49号から議案第56号まで、令和4年度の各会計の決算について申し上げます。

令和4年度の東御市一般会計でございますが、個人・法人市民税につきましては、給与所得者の収入額の増加や、個人消費

の持ち直しにより、また、固定資産税につきましても、新築家屋・増築家屋の増加等を受けるなか、市税全体では前年度と比べ3.5%の増収となりました。

景気は持ち直しの動きが見られたものの、物価高騰に伴う需用費の増加等、厳しい状況が続くなかで、財政健全化に努めつつ、市民満足度の高い行政サービスへの重点配分に心掛け、事業を実施いたしました。

また、令和3年度からの繰越事業につきましては、和児童館建設事業のほか、移住体験施設整備事業、県東深井線道路改良工事、令和元年台風第19号豪雨災害に係る農林水産施設の災害復旧事業などを実施してまいりました。

各特別会計、公営企業会計におきましても、概ね順調な事業運営がなされ、いずれも黒字の決算となりました。

これもひとえに、議員各位をはじめ市民の皆様方の格別のご理解とご協力の賜物と、心から感謝を申し上げます。

各会計の詳細な決算状況につきましては、後ほど副市長及び担当部長等から申し上げますので、私からは一般会計決算につきまして、その概要を申し上げます。

令和4年度一般会計の歳入決算額は、168億7,846万3,000円で、前年度に対し18億7,200万円、率にして10.0%の減となり、また、歳出決算額は、160億4,410万1,000円で、前年度に対し17億4,194万1,000円、率にして9.8%の減となりました。

歳入歳出の差引額は、8億3,436万2,000円で、令和5年度へ

の繰越明許費の繰越財源を除いた実質収支は7億5,493万円の黒字決算となりました。このうち、3億7,747万円を地方自治法等の規定により、財政調整基金へ繰り入れることといたしました。

一般会計の市債残高につきましては、令和4年度に新たに7億5,770万4,000円を借り入れる一方、18億2,743万3,000円を返済したことから、年度末の起債現在高は、174億9,152万円となり、前年度から10億6,972万9,000円の減となりました。また、基金残高は49億482万1,000円で、前年度に比べ2億4,118万円の増となりました。

なお、健全化判断比率及び資金不足比率につきましては、後ほどその詳細をご報告いたしますが、5つの指標とも国の基準以内であり、概ね良好な状況でございます。

## (2) 令和5年度補正予算

次に、議案第57号及び、議案第58号の2件は、一般会計及び、介護保険特別会計に係る補正予算でございます。

はじめに、議案第57号「令和5年度東御市一般会計補正予算(第7号)」でございますが、歳入歳出予算それぞれに8億5,206万7,000円を追加いたしまして、総額を164億4,051万5,000円といたすものでございます。

その主なものとしては、電気料の価格上昇に伴う関連施設の需用費、また、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した、事業者向けの原油価格高騰対策支援金などのほか、新規就農者等を育成するための施設整備工事や、湯の丸高原施設整備に係る市債の繰上げ償還元金、7月の豪雨等

により被災した農業用施設や農地に係る災害復旧費などの増額をお願いするものでございます。

次に、議案第58号「令和5年度東御市介護保険特別会計補正予算（第1号）」は、過年度介護保険給付費精算金の確定に伴う増額補正等をお願いするものでございます。

詳細につきましては、それぞれ担当部長から説明を申し上げます。

### **(3) 条例の新設及び一部改正**

続きまして、条例の議案についてご説明申し上げます。

まず、議案第59号につきましては、犯罪被害を受けた方の支援を図り、誰もが安心して暮らすことができる地域社会の実現に寄与することを目的として新たに条例を制定するものでございます。

次に、議案第60号及び第61号につきましては、いずれも既存条例の一部改正でございます。

議案第60号につきましては、集落広場施設「憩いの家」の施設の利用に関する規定を見直すものでございます。

議案第61号につきましては、公職選挙法施行令の一部改正に伴い、選挙公営に要する経費に関する規定を改正するものでございます。

#### **(人事案件)**

次に、議案第62号及び第63号につきましては、人事案件として、人権擁護委員候補者の推薦につきまして、人権擁護委員法の規定に基づき、議会の意見を求めるものでございます。

詳細につきましては、後ほど申し上げます。



本定例会に提案します議案の概要は、以上のとおりでございます。

いずれも重要な案件でございますので、よろしくご審議をいただき、認定及びご決定を賜りますようお願い申し上げます。

#### 4 むすびに

7月14日から30日まで「第20回 世界水泳選手権2023福岡大会」が開催され、引き続き、8月19日から27日までの間「第19回世界陸上競技選手権大会」がハンガリー・ブタペストで開催されました。

日本をはじめ、海外からの代表選手が、「GMOアスリーツパーク湯の丸」で事前合宿を行い本大会で活躍する姿に、大きな感動を覚えるとともに、この施設が海外からも認められつつあることを実感したところであります。

来年はパリオリンピック・パラリンピックが開催される年でもあります。世界的なイベントを通じて「GMOアスリーツパーク湯の丸」を宣伝し、更なる東御市創生に繋げて参りたいと考えております。

改めまして、これまで支えてくださった多くの皆様方に心から感謝申し上げます。

引き続き、東御市の特徴を生かした独自性のある地域づくりを通して、活気ある、市民が元気で輝き続けられる「ほど良く田舎とうみ」を目指し、職員一丸となって、全身全霊で市政運営に取り組んでまいります。

市民の皆様並びに議員各位におかれましては、今後とも格別なるご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げ、本定例会招集

のあいさつといたします。

令和5年8月30日

東御市長 花岡 利夫